

## German

### Introductory German

(夜間主(全1~4年))

keiji Ido · ASSOCIATE PROFESSOR / INSTITUTE OF SOCIO-ARTS AND SCIENCES

1 unit 前期 水 13・14

(平成19年度以前の授業科目:『ドイツ語入門』)(平成16年度以前(医保は17年度以前)の授業科目:『ドイツ語(1)』)

**Target)** ドイツ語の基礎を習得し、またドイツ事情に触れる。英語以外の外国語を学び、英語圏以外の外国の事情や文化を知ることは、偏りのない健全な国際感覚を持つために必要であり、知的な刺激を得るためにも有益である。ドイツはヨーロッパにおける日本の重要な貿易や文化交流の相手であり、かつて板東取容所でドイツ人捕虜が「第九」を初演したことなどにより、徳島との関連も深い。

**Outline)** 読章、文法説明、練習問題からなる総合的な教科書を用いて上記のことを学ぶ。知識を少しずつ確実なものにしてゆくため、授業のはじめに前回習った基本的な事項について小テストで問う。時として、視聴覚教材などを用いてドイツ事情、ドイツ文化を紹介する。

**Keyword)** 外国語, ドイツ語, 異文化理解

**Goal)** ドイツ語文法の基本や簡単な表現を理解し、応用すること。

**Schedule)**

1. 授業ガイダンス
2. 発音
3. 1 課, 規則動詞の現在人称変化
4. 同上, ドリル問題
5. 2 課, 名詞の性と冠詞
6. 同上, ドリル問題
7. 3 課, 語順, 不規則動詞
8. 同上, ドリル練習
9. 4 課, 不規則動詞, 前置詞
10. 中間テスト
11. 5 課, 副文, 従属接続詞, 人称代名詞, 非人称動詞
12. 同上, ドリル問題
13. 6 課, 話法の助動詞, 未来形
14. 7 課, 分離動詞, 前期の復習
15. 期末試験
16. 総括授業

**Textbook)** 「行ってらっしゃい」(朝日出版社). 独和辞典が必要であるが、最初

の授業で紹介する。

**Evaluation Criteria)** 中間試験, 期末試験, 平常点(小テスト, 授業への取り組み方)で、総合的に評価する。

**Re-evaluation)** なし

**Message)** 出席を怠らず、課題をしっかりと果たすこと。

**Contents)** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221356>

**Contact (Office-Hour, Room, E-mail)**

⇒ Ido ([ido@ias.tokushima-u.ac.jp](mailto:ido@ias.tokushima-u.ac.jp)) MAIL